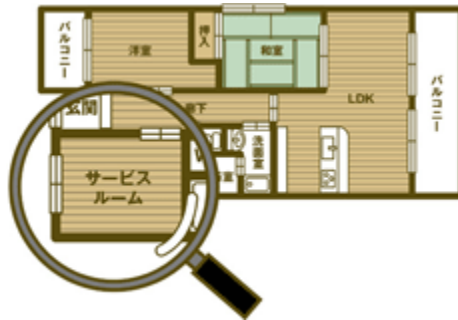


# 【一般】間取りのSLDKの“S”って何？

間取りの表し方には基準があります。SLDKの“S”の意味ってご存知ですか？できれば知っておきたい建築に関する用語や知識。でも、建築の専門家にこんな基本的なこと聞くのも...なんてことはありませんか？

**Q** 間取りのSLDKの“S”って何？

**A** 採光が規定以下しかない「サービスルーム」のこと。



間取りの表し方には基準があり、採光や換気の基準を満たしていないために居室として認められない部屋のことを「サービスルーム」と呼んでいます。

建築基準法によれば、住宅では「開口部（窓）の大きさが居室床面積の7分の1以上」ない場合、居室として認められません。

納戸や収納スペースである場合が多いですが、部屋の広さとは直接は関係ないため、実際には独立した部屋として使えても、採光がないために「サービスルーム」と呼ばれる場合もあります。

## 間取り図に表示されている記号の意味

---

この他の記号「L」「D」「K」「W」の意味や使い方などをご紹介します。

### 「L」 リビングルーム

リビングルームは、家族が集まるくつろぎの場であり、お客様を迎え入れる場でもあります。主な使い方を考えると、家具のレイアウトなどのイメージが浮かんでくるでしょう。

応接室としての役割が多いのであれば、家族のプライベート空間からは独立させるといいでしょう。

子どもの遊び場という役割があれば、家具を少なめにして床を有効に使いましょう。キッチンから見渡せるオープンなスペースがあれば、家事をしながら子どもの姿を確認することができます。

## 「D」 ダイニングルーム

ダイニングルームは、家族が食事をするスペース。ゆったり食事をした人、大きなテーブルが置いてあることでしょう。ただ、食事のことだけでなく、食事の準備や後片付けのことを考えた場合、テーブル周りの移動するスペースにゆとりを持たせることも肝心です。

## 「K」 キッチン

キッチンは、ダイニングルームと一体になっていることが多く、その場合の表示は「DK」です。ダイニングルームと一体になっていれば、料理をしながら部屋全体を見渡せるので、小さな子どもがいる家庭にはおすすめです。

逆に、キッチンが独立していれば、家族やお客様に調理風景を見られないメリットがあります。



## 「W」ウォークインクローゼット

「サービスルーム」と同一の意味として捉えて「S」と表示されることもあります。

「W」と表示されていた場合は、歩いて中に入れる大型の収納スペースである「ウォークインクローゼット」を指しています。